

2022年3月期 第1四半期 決算説明資料

株式会社 高松コンストラクショングループ 証券コード：1762

2021年8月5日

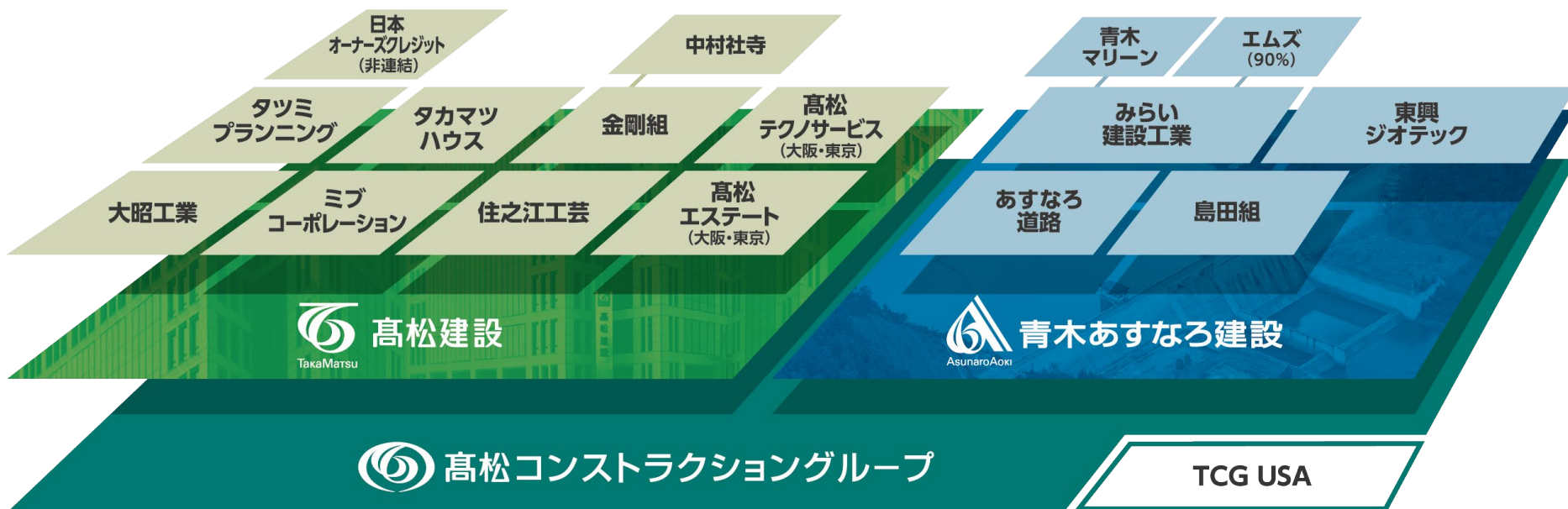
目次

1. 2022年3月期 第1四半期決算	2
2. 2022年3月期 業績予想・配当予想	11
3. 参考指標	14
4. トピックス	17

2022年3月期 第1四半期決算

グループフォーメーション

- ◆ 純粋持株会社の高松コンストラクショングループ、高松建設他11社、青木あすなる建設他6社、海外子会社のTCG USA, Inc.の21社で連結ベース構成。
- ◆ 2021年2月26日に大昭工業がTCGグループ入り。
3月31日に新潟みらい建設の全株式を本間道路（株）に譲渡。
新潟みらい建設は4月1日より本間道路（株）の100%子会社となりました。



*持株比率はエムズ以外全て100%

企業集団の状況（連結）

	土木	建築	不動産	主要営業エリア
高松建設グループ		高松建設		東京・名古屋・大阪
		高松テクノサービス 大阪		大阪
		高松テクノサービス 東京		東京
			高松エステート 大阪	大阪
			高松エステート 東京	東京
		住之江工芸		国内（全国）
		金剛組		東京・大阪
		中村社寺		名古屋
			タカマツハウス	東京・神奈川
			ミブコーポレーション	東京
			タツミプランニング	東京・神奈川
		大昭工業		大阪
青木あすなる建設グループ	青木あすなる建設		国内（全国）	
	みらい建設工業		国内（全国）	
	東興ジオテック		国内（全国）	
	青木マリーン		国内（全国）	
	あすなる道路		北海道	
		エムズ	首都圏	
	島田組		国内（全国）	
		TCG USA	米国	
高松コンストラクショングループ（純粋持株会社）				

2022年3月期 1Q業績推移（連結）

- ◆ 受注高は前年同期比+58.8%。売上高は前年同期比△7.2%。前年度1Qは高松建設での営業活動の自粛により受注が減少、それが当1Qの売上高に影響した。

(億円)

項目	2020/3期 1Q	2021/3期 1Q	2022/3期 1Q
受注高	758	↓ 429	↑ 682
売上高	598	↑ 661	↓ 613
売上総利益	74	↑ 78	↑ 83
売上総利益率	12.4%	↓ 11.9%	↑ 13.5%
営業利益	13	↑ 14	↑ 14
営業利益率	2.2%	↓ 2.1%	↑ 2.3%
経常利益	13	↑ 13	↑ 14
経常利益率	2.3%	↓ 2.1%	↑ 2.4%
親会社株主帰属当期純利益	4	↑ 6	↑ 8
当期純利益率	0.7%	↑ 0.9%	↑ 1.4%

セグメント別・グループ別 受注高 (連結)

◆ 高松建設は前年同期比で5倍超の受注。青木あすなる建設は受注を見込んでいた建築大型案件失注の影響で前年比△9.1%。

(百万円)

セグメント別		2020/3 1Q	2021/3 1Q	2022/3 1Q
建築	高松建設グループ	31,514	7,557	31,597
	青木あすなる建設グループ	7,664	8,278	4,623
	合計	38,724	15,496	36,256
土木	高松建設グループ	17	330	7
	青木あすなる建設グループ	32,162	22,009	23,903
	合計	32,179	22,339	23,908
不動産	高松建設グループ	4,328	5,094	8,019
	青木あすなる建設グループ	549	30	24
	合計	4,917	5,159	8,102
TCG連結		75,822	42,995	68,268

グループ別		2020/3 1Q	2021/3 1Q	2022/3 1Q
高松建設グループ	高松建設	27,260	5,096	26,534
	高松建設グループ その他	8,601	7,886	13,091
	合計	35,861	12,982	39,625
青木あすなる建設グループ	青木あすなる建設	19,789	13,156	11,963
	みらい建設工業	10,146	6,691	4,331
	東興ジオテック	7,046	7,246	8,636
	青木あすなる建設グループ その他	3,395	3,225	3,620
	合計	40,376	30,318	28,550
TCG連結		75,822	42,995	68,268

※個々の数値の合計と合計数値は連結修正のため一致しない場合がある。

セグメント別・グループ別 売上高（連結）

◆ 高松建設は営業活動自粛により前年度1Qは受注が取れず、それが当1Qの売上高に影響。青木あすなる建設は手持ち案件の数にほとんど変化はないが、大型工事の手持ちが少ないことが出来高に影響した。

(百万円)

セグメント別		2020/3 1Q	2021/3 1Q	2022/3 1Q
建築	高松建設グループ	19,514	24,793	20,580
	青木あすなる建設グループ	11,321	11,268	8,343
	合計	30,630	35,763	28,716
土木	高松建設グループ	335	169	3
	青木あすなる建設グループ	23,926	25,030	24,554
	合計	24,261	25,200	24,557
不動産	高松建設グループ	4,328	5,094	8,019
	青木あすなる建設グループ	549	30	24
	合計	4,917	5,159	8,102
TCG連結		59,810	66,123	61,377

グループ別		2020/3 1Q	2021/3 1Q	2022/3 1Q
高松建設グループ	高松建設	16,822	21,352	16,967
	高松建設グループ その他	7,357	8,706	11,636
	合計	24,179	30,058	28,603
青木あすなる建設グループ	青木あすなる建設	23,265	23,638	18,634
	みらい建設工業	5,622	5,447	6,631
	東興ジオテック	4,844	5,365	5,211
	青木あすなる建設グループ その他	2,066	1,879	2,446
	合計	35,797	36,329	32,922
TCG連結		59,810	66,123	61,377

※個々の数値の合計と合計数値は連結修正のため一致しない場合がある。

セグメント別・グループ別 売上総利益（連結）

◆ 売上総利益率は高松建設は2.6pt上昇、青木あすなる建設も1.3pt上昇したが、両社ともに売上高の前期比減少にともない、売上総利益は減少した。

セグメント別		2020/3 1Q	2021/3 1Q	2022/3 1Q	グループ別		2020/3 1Q	2021/3 1Q	2022/3 1Q
建築	高松建設グループ	3,518	4,186	3,735	高松建設グループ	高松建設	2,909	3,622	3,323
	青木あすなる建設グループ	764	586	582		高松建設グループ その他	1,290	1,278	1,588
	合計	4,277	4,746	4,337		合計	4,199	4,900	4,911
土木	高松建設グループ	29	43	0	青木あすなる建設グループ	青木あすなる建設	1,884	1,569	1,476
	青木あすなる建設グループ	2,396	2,399	2,759		みらい建設工業	219	384	612
	合計	2,426	2,443	2,760		東興ジオテック	705	791	884
不動産	高松建設グループ	651	670	1,175		青木あすなる建設グループ その他	398	238	364
	青木あすなる建設グループ	44	△3	△4		合計	3,206	2,982	3,336
	合計	722	690	1,203		TCG連結	7,426	7,881	8,301
TCG連結		7,426	7,881	8,301	TCG連結		7,426	7,881	8,301

※個々の数値の合計と合計数値は連結修正のため一致しない場合がある。

セグメント別・グループ別 営業利益（連結）

◆ 高松建設は減益。みらい建設は営業赤字から営業黒字へ、東興ジオテックも増益。
前々期比で比較すると、青木あすなる建設は建築セグメントの販管費のみで1.5億円増
などもあり大幅に減益。(百万円)

セグメント別		2020/3 1Q	2021/3 1Q	2022/3 1Q
建築	高松建設グループ	573	804	135
	青木あすなる建設グループ	364	119	50
	合計	937	923	185
土木	高松建設グループ	29	43	0
	青木あすなる建設グループ	1,142	1,128	1,467
	合計	1,171	1,171	1,467
不動産	高松建設グループ	285	260	711
	青木あすなる建設グループ	25	△17	△8
	合計	310	243	703
TCG連結		1,322	1,407	1,437

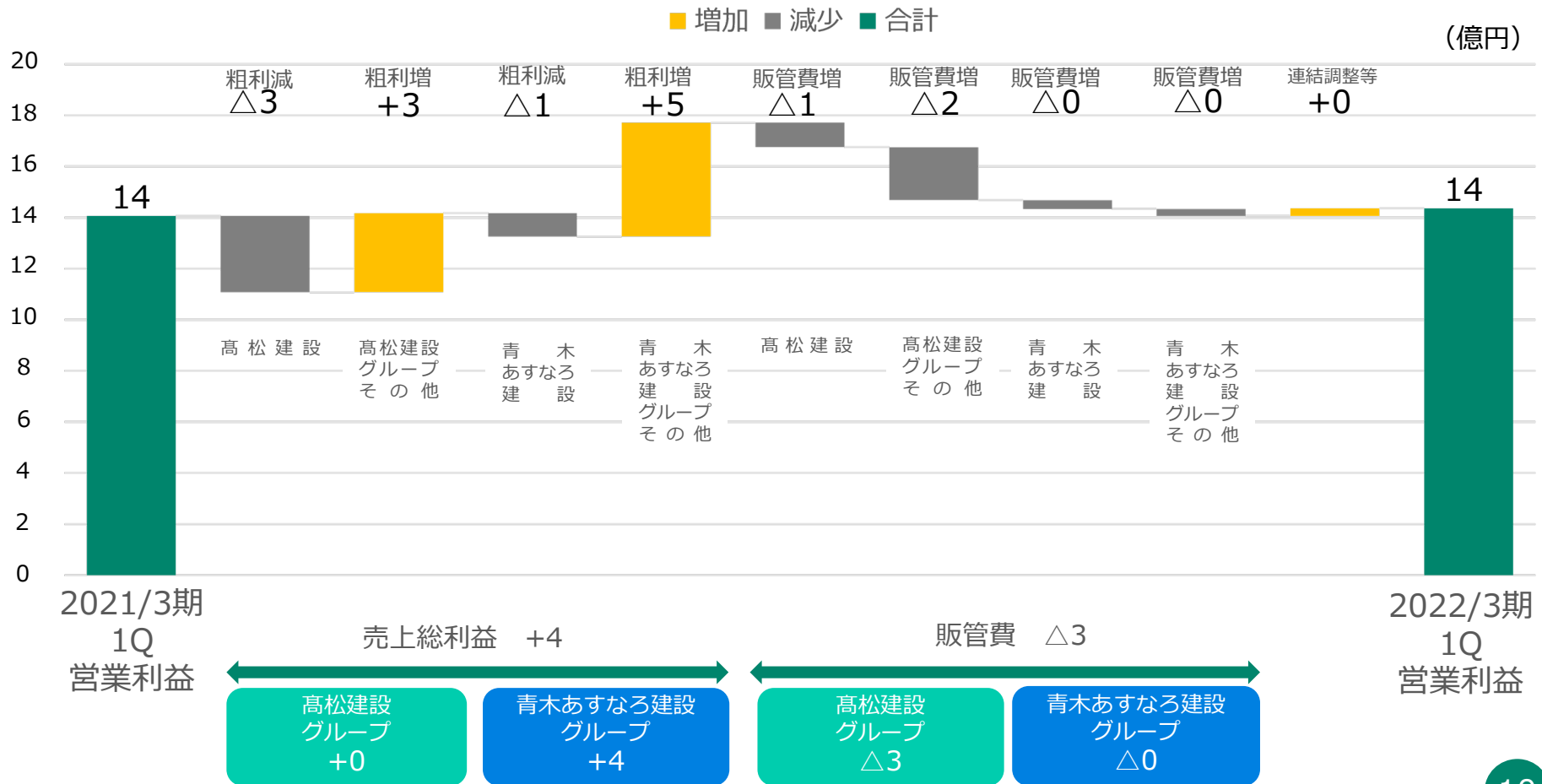
グループ別		2020/3 1Q	2021/3 1Q	2022/3 1Q
高松建設グループ	高松建設	437	954	559
	高松建設グループ その他	382	133	235
	合計	819	1,087	794
青木あすなる建設グループ	青木あすなる建設	604	193	65
	みらい建設工業	△231	△48	150
	東興ジオテック	312	381	466
	青木あすなる建設グループ その他	190	52	188
	合計	875	578	869
TCG連結		1,322	1,407	1,437

※個々の数値の合計と合計数値は連結修正のため一致しない場合がある。

売上総利益・販管費別 営業利益増減分析

- ◆ 高松建設グループは、高松建設の売上高減少に伴う粗利減をグループ各社の粗利増で補うも、高松建設およびグループ各社の人件費増により販管費が増加。
- ◆ 青木あすなる建設も売上高減少に伴う粗利減である一方、みらい建設工業・東興ジオテックをはじめとしたグループ各社の粗利増が貢献。青木あすなる建設およびグループ各社の販管費に大きな変動はなく、営業利益増。

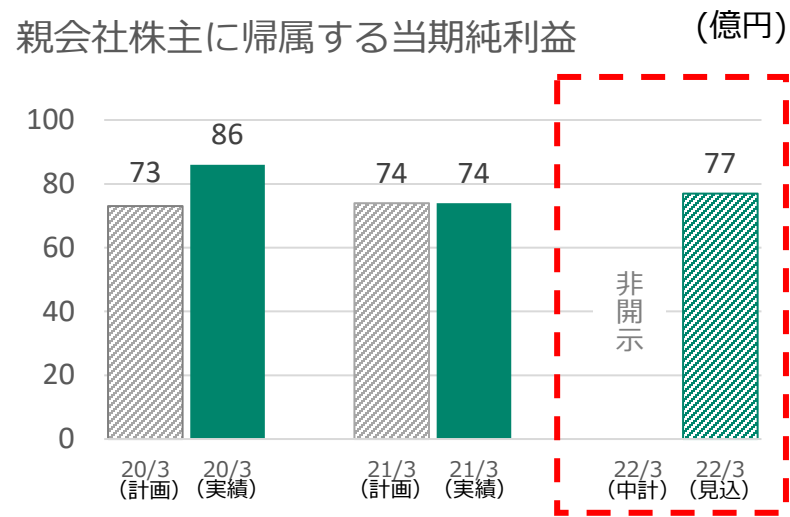
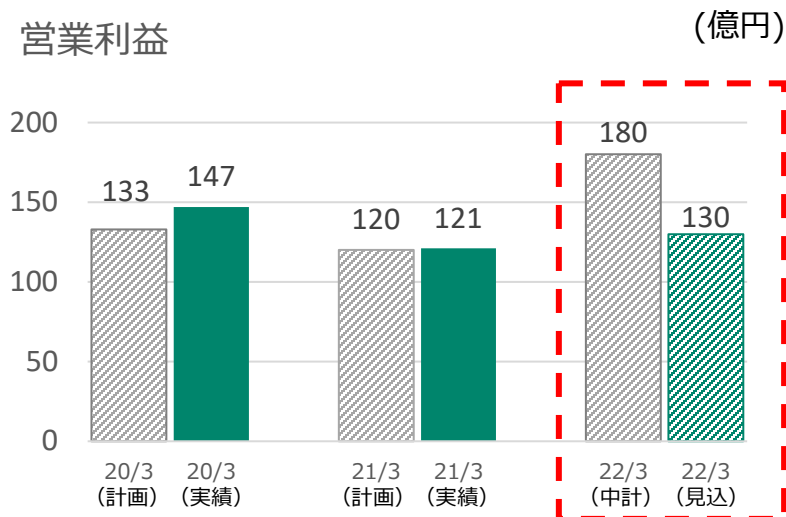
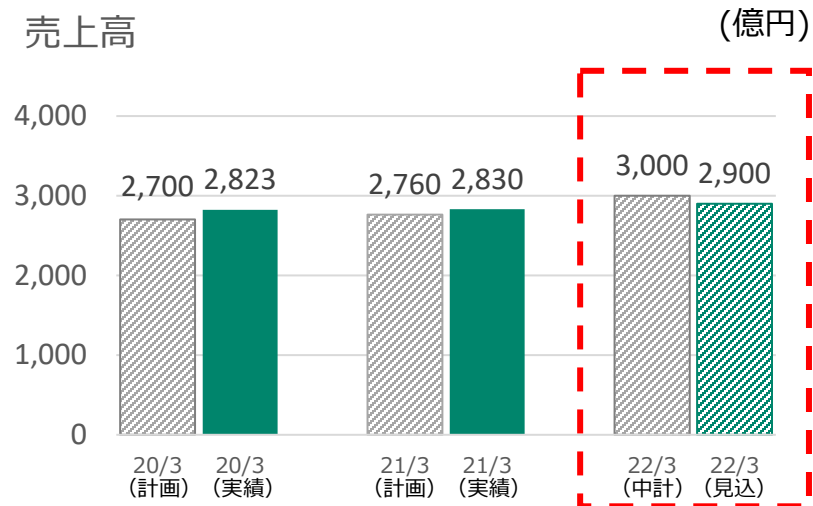
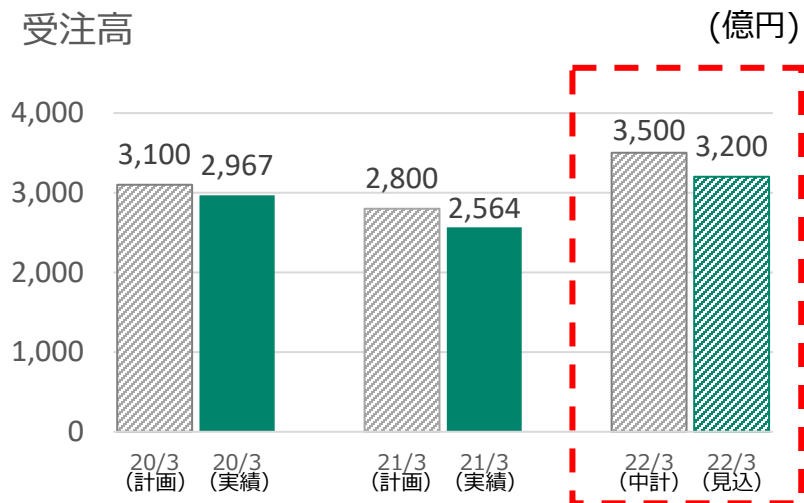
営業利益増減分析



2022年3月期
業績予想・配当予想

2022年3月期 業績予想

◆新型コロナウイルス感染拡大の影響により、中期経営計画の目標値までは届かないものの、21年3月期実績は上回る見込み。

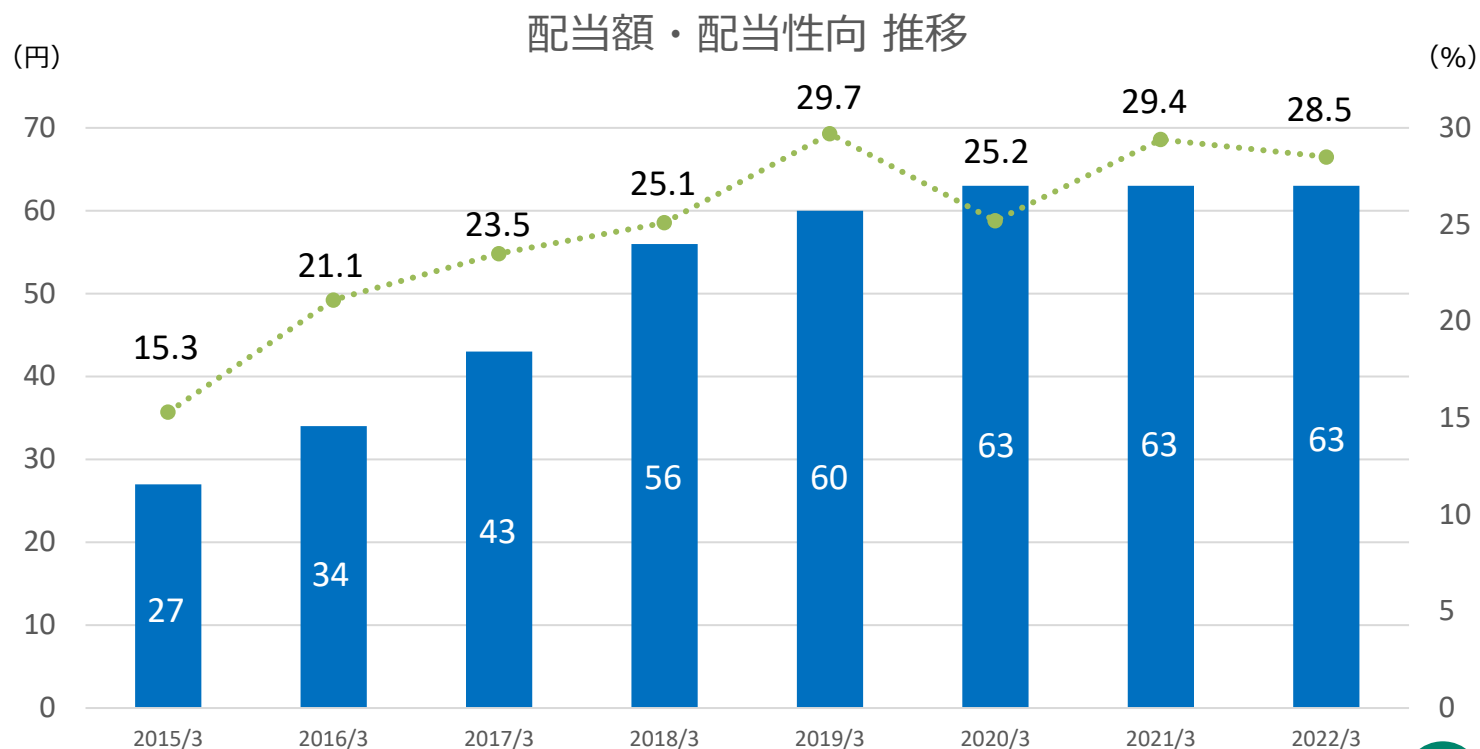


*上記において、20/3期の計画値は中計目標値、21/3期の計画値は年計目標値。

2022年3月期 配当予想（配当額・配当性向）

- ◆ 配当額は1株当たり63円の予定。
- ◆ 今後も安定的な配当を継続していく予定です。

	2015/3 実績	2016/3 実績	2017/3 実績	2018/3 実績	2019/3 実績	2020/3 実績	2021/3 実績	2022/3 計画
配当額（円）	27	34	43	56	60	63	63	63
配当性向（％）	15.3	21.1	23.5	25.1	29.7	25.2	29.4	28.5



参考指標

高松建設 マンション・非マンション別受注高

- ◆ 直近3年間では東京のマンション比率が上昇傾向。東京の賃貸マンション建設事業はまだ拡大の余地があると捉えており、今後もマンション比率が高い状態が続く見込み。
- ◆ 大阪の当1Qは、例年よりマンション比率が高いものの、やはり非マンション比率がマンション比率を上回っており、今後も傾向は続く見込み。

マンション・非マンション別 受注高

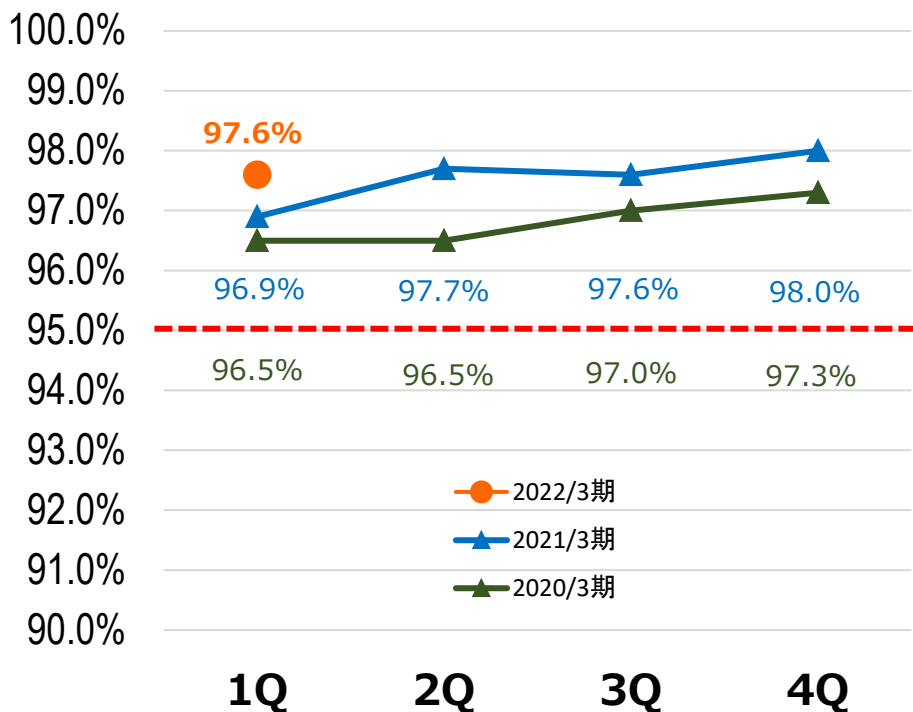
(百万円)

	大阪						東京					
	2020/3 1Q	構成比	2021/3 1Q	構成比	2022/3 1Q	構成比	2020/3 1Q	構成比	2021/3 1Q	構成比	2022/3 1Q	構成比
マンション	2,808	19.6%	177	5.5%	4,562	45.9%	8,368	64.8%	1,289	68.5%	12,386	74.6%
非マンション	11,543	80.4%	3,038	94.5%	5,379	54.1%	4,541	35.2%	592	31.5%	4,209	25.4%
合計	14,351	100%	3,215	100%	9,941	100%	12,909	100%	1,881	100%	16,595	100%

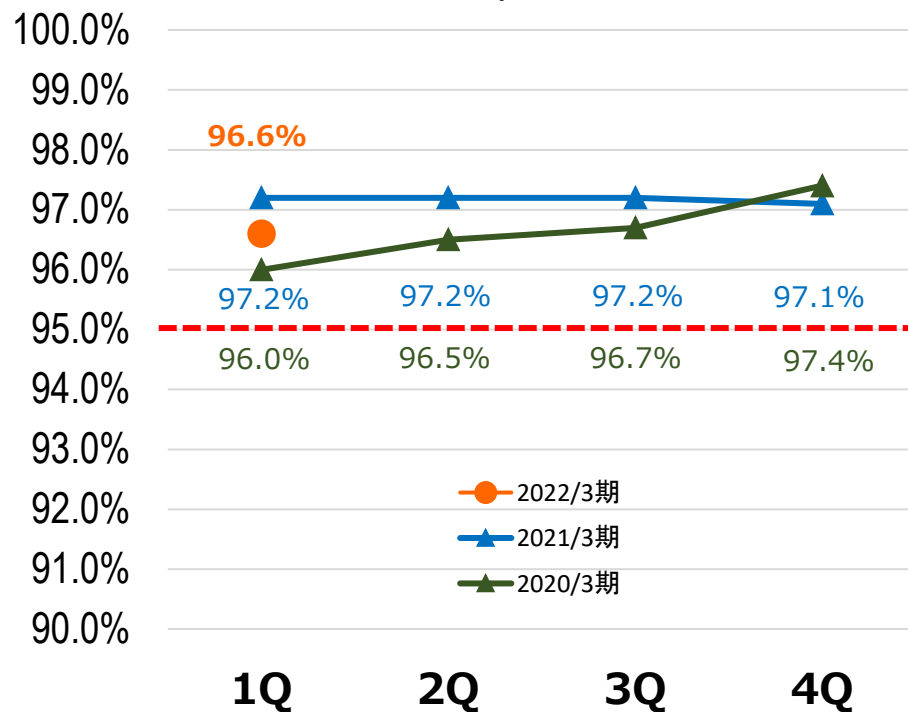
高松エステートにおける高松建設施工物件の入居率

◆ 東京・大阪ともに、入居率は22/3月期 1Qも95%以上を維持。

大阪・名古屋



東京



定義：

「大阪・名古屋」＝大阪府、京都府、兵庫県、名古屋市

「東京」＝東京都、神奈川県、埼玉県、千葉県

「入居率」＝各四半期末時点の高松エステート（大阪・東京）が管理している高松建設施工物件の入居戸数
 ÷ 各四半期末時点の高松エステート（大阪、東京）が管理している高松建設施工物件の総戸数

トピックス

トピックス

◆ 木造戸建住宅事業（タカマツハウス）

業容拡大のため、2021年6月に城北営業所（池袋）を新設。

城北営業所内に埼玉準備室を開設。

2021年8月1日より、城南営業部を3→4営業部体制に、

城西営業部を1→2営業部体制に拡大。

城南、城西、横浜エリアに注力しつつ、城北エリアへの展開も進める。

◆ 海外事業（TCG USA）

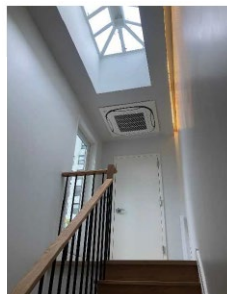
TCG USAが所有するNYの国連本部から2ブロックにある築100年の4階建てタウンハウスをリノベーション。

2020年1月から改修工事を開始、2021年6月に工事完了。

TCG USAとして初の施工物件。



目黒本町2丁目 新築物件。
学芸大学駅徒歩15分圏内。
2021年7月の完成と同時に
手前・奥の2棟が即時完売。



before



After

TCG 高松コンストラクショングループ

本資料に記載されている将来に関する記述は、本資料作成日現在で入手可能な情報にもとづいて作成したものであり、実際の実績等は今後様々な要因によって異なる可能性があります。また、当資料は投資家判断の参考となる情報提供を目的とするものであり、当社株式の購入や売却を勧誘するものではありません。